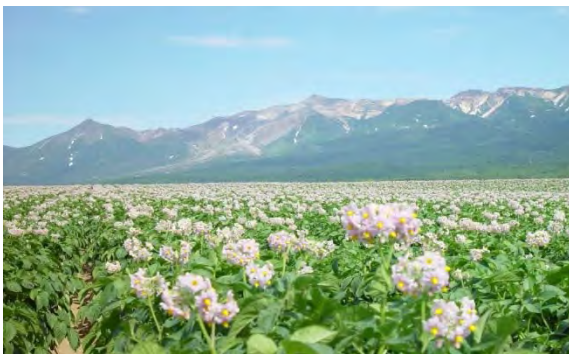


第36回認定 構造改革特区計画の概要

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域 の範囲	特区計画の概要	特例措置の番号	特例措置の内容
新規計画5件							
1	北海道	上富良野町	上富良野町どぶろく特区	北海道空知郡上富良野町の全域	本町は、北海道のほぼ中央に位置する富良野盆地にあって、農業を基幹産業とした町づくりをすすめてきたが、農業を取り巻く情勢が一層厳しくなる中、6次産業化等による高付加価値化が課題となっている。 特定農業者による特定酒類の製造事業に対する特例措置の活用により、農産物の高付加価値化を促進し、濁酒を新たな観光資源として消費者との交流を一層促進することで、地域経済全体の活性化を図る。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
2	岩手県 宮城県	岩手県 宮城県	岩手県・宮城県沿岸部外国人技能実習生受入れ特区	岩手県釜石市及び宮城県塩竈市の全域	本計画は、外国人技能実習生の受入れ枠を拡大し、より多くの技能実習生が両県沿岸部の基幹産業である水産加工業の高度な技能等を習得することにより、発展途上国等の経済発展を担う「人づくりに貢献するものである。また、外国人技能実習生を受け入れた企業による新たな国際的事業展開など、積極的な国際交流の促進を通じた地域経済の活性化に寄与するものである。	506(513)	外国人技能実習生受入による人材育成促進事業
3	長野県	小諸市	信州小諸ワイン特区	小諸市の全域	本市では農業者の所得向上や農村の活性化を目的として、6次産業化推進を重点施策に位置付け、関連して都市農村交流、地産地消の推進等を重視している。 市内では、民間ワイナリー1社が40年以上稼働し、高品質のワインを醸造しており、近年は気候条件からワイン用ぶどう栽培適地として注目され、農地の照会も増加している。 特例措置活用により小規模ワイナリー建設が可能となることで、栽培地としての知名度向上、雇用の創出につながるほか、地域特産物の生産増加、ワインツーリズムを目的とした集客等を図る。	709(710)	特産酒類の製造事業
4	大阪府	泉南市	泉南市児童発達支援センター安心給食特区	泉南市の全域	泉南市子ども総合支援センターは、地域療育の拠点として、府内全域を対象に子どもたち一人一人の発達の特性に応じた集団および個別療育を展開している。また、就学前の育ちをつなぐために、保育所・幼稚園・小学校・中学校の巡回指導を実施、特別支援コーディネーターの研修や民間事業所の研修や実習も受け入れている。 現在市直営のデイサービス事業で実施している民間事業所で調理した給食を提供する外部搬入方式を継続することによって、食事内容の充実や経費の削減を図れるとともに運営効率化によって削減された経費を活用し、療育水準の充実の維持や食育の推進を図っていく。	939	児童発達支援センターにおける給食の外部搬入方式の容認事業
5	広島県	福山市	ふくやまワイン特区	福山市の全域	福山市は、瀬戸内海沿岸部の中央に位置する備後都市圏の中心的役割を担う人口約47万人の中核都市である。四季を通じて温暖で自然災害の少ない地域であり、多島美ある景勝地等、多くの地域資源を有する魅力ある都市である。しかし、人口構造の変化による地域コミュニティ機能の低下や農業をはじめとする第1次産業就業者の減少等、地域への影響が懸念されている。 そこで、本特例措置の活用により、地域資源を活用した商品開発による産業の創出・発展などによって、交流人口の増加等を図りながら地域の活性化をめざしていく。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業

上富良野町どぶろく特区

都道府県名：	北海道	
申請主体名：	上富良野町	
区域の範囲：	上富良野町の全域	
特区の概要：	<p>本町は、北海道のほぼ中央に位置する富良野盆地にあって、農業を基幹産業とした町づくりをすすめてきたが、農業を取り巻く情勢が一層厳しくなる中、6次産業化等による高付加価値化が課題となっている。</p> <p>特定農業者による特定酒類の製造事業に対する特例措置の活用により、農産物の高付加価値化を促進し、濁酒を新たな観光資源として消費者との交流を一層促進することで、地域経済全体の活性化を図る。</p>	
適用される規制の特例措置：	特定農業者による特定酒類の製造事業	





やまびこ高地からの十勝岳の眺め



たわわに実り収穫を待つ稲

岩手県・宮城県沿岸部外国人技能実習生受入れ特区

都道府県名：	岩手県及び宮城県	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>岩手県</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>宮城県</p>  </div> </div>
申請主体名：	岩手県及び宮城県	
区域の範囲：	岩手県釜石市及び宮城県塩竈市の全域	
特区の概要：	<p>本計画は、外国人技能実習生の受入れ枠を拡大し、より多くの技能実習生が両県沿岸部の基幹産業である水産加工業の高度な技能等を習得することにより、発展途上国等の経済発展を担う「人づくり」に貢献するものである。また、外国人技能実習生を受け入れた企業による新たな国際的事業展開など、積極的な国際交流の促進を通じた地域経済の活性化に寄与するものである。</p>	
適用される規制の特例措置：	外国人技能実習生受入れによる人材育成促進事業	



岩手県 実習実施機関での実習の様子



宮城県 実習実施機関での実習の様子

信州小諸ワイン特区

都道府県名：	長野県	
申請主体名：	小諸市	
区域の範囲：	小諸市の全域	
特区の概要：	<p>本市では、農業者の所得向上や農村の活性化を目的として、6次産業化推進を重点施策に位置付け、関連して都市農村交流、地産地消の推進等を重視している。</p> <p>市内では、民間ワイナリー1社が40年以上稼働し、高品質のワインを醸造しており、近年は気候条件からワイン用ぶどう栽培適地として注目され、農地の照会も増加している。</p> <p>特例措置活用により小規模ワイナリー建設が可能となることで、栽培地としての知名度向上、雇用の創出につながるほか、地域特産物の生産増加、ワインツーリズムを目的とした集客等を図る。</p>	
適用される規制の特例措置：	特産酒類の製造事業	



ワイナリー収穫祭の様子



日光を浴びるワイン用ぶどう

泉南市児童発達支援センター－安心安全給食特区

都道府県名：	大阪府	
申請主体名：	泉南市	
区域の範囲：	泉南市の全域	
特区の概要：	<p>泉南市子ども総合支援センターは、地域療育の拠点として、府内全域を対象に子どもたち一人一人の発達の特徴に応じた集団および個別療育を展開している。また、就学前の育ちをつなぐために、保育所・幼稚園・小学校・中学校の巡回指導を実施、特別支援コーディネーターの研修や民間事業所の研修や実習も受け入れている。</p> <p>現在市直営のデイサービス事業で実施している民間事業所で調理した給食を提供する外部搬入方式を継続することによって、食事内容の充実や経費の削減を図れるとともに運営効率化によって削減された経費を活用し、療育水準の充実の維持や食育の推進を図っていく。</p>	
適用される規制の特例措置：	児童発達支援センターにおける給食の外部搬入方式の容認事業	



子ども総合支援センター－with の外観



施設における食育の一場面
(おもちつき)

ふくやまワイン特区

都道府県名：	広島県	
申請主体名：	福山市	
区域の範囲：	福山市の全域	
特区の概要：	<p>福山市は、瀬戸内海沿岸部の中央に位置する備後都市圏の中心的役割を担う人口約47万人の中核都市である。四季を通じて温暖で自然災害の少ない地域であり、多島美ある景勝地等、多くの地域資源を有する魅力ある都市である。しかし、人口構造の変化による地域コミュニティ機能の低下や農業をはじめとする第1次産業就業者の減少等、地域への影響が懸念されている。</p> <p>そこで、本特例措置の活用により、地域資源を活用した商品開発による産業の創出・発展などによって、交流人口の増加等を図りながら地域の活性化をめざしていく。</p>	
適用される規制の特例措置：	特定農業者による特定酒類の製造事業	



収穫されたワイン用のぶどう
(キャンベル)



福山市から眺める瀬戸内海の風景